

第21回 ^{へいわ}こまえ平和フェスタ 2026

^き ^{かた} ^{みらい}
聴いて語ってつながる未来

～コマエでつむぐ^{へいわ}平和のカタチ～



岡田雅枝

^{にち} ^じ ^{がつ} ^か ^{にち} ^ご ^ご ^じ ^{ふん} ^じ
日 時：9月6日（日） 午後1時30分～4時

^{かい} ^{じょう} ^{こまえ}
会 場：狛江エコルマホール

^{しゅ} ^{さい} ^{へいわ} ^{じっこういいんかい}
主 催：こまえ平和フェスタ実行委員会

<http://komae-heiwa-fes.clean.to/>



^{こうえん} ^{こまえし} ^{こまえしきょういくいいんかい} ^{こまえししゃかいふくしきょうぎかい} ^{こまえしおんがくれんめい}
後援：狛江市・狛江市教育委員会・狛江市社会福祉協議会・狛江市音楽連盟

プログラム

しかい おおくま あゆむ にかいどう
司会 大熊 歩 二階堂まり

◇オープニング・・合唱 指揮：大熊 啓 ピアノ：菊池リカ
○「ドレミの歌」・・こまえ平和フェスタ合唱団
サウンド・オブ・ミュージックより

◇挨拶・・・佐久間 均 実行委員長
まつばらとし お 市長（メッセージ）
みすみだけひさ 市議会議員
三角武久

◇朗読劇「日本国憲法と私たち」
・・・出演：恵泉女学園中学校
演劇クラブ有志 5名
ピアノ：佐藤久実子 脚本・演出：二階堂まり

～～～ 休憩（10分）～～～

◇座談会「いま平和について思うこと」
・・出演：ちょうふピース部

○高校2年生 ○高校1年生
○高校2年生

わこうこうこう
和光高校

○高校1年生 ○高校1年生

進行役 齊藤小百合（恵泉女学園大学教授）

◇合唱 指揮：大熊 啓 ピアノ：菊池リカ
○「見上げた空から」・・こまえ平和フェスタ合唱団
大熊 啓 作詞・作曲

◇「狛江市平和都市宣言」朗読・・恵泉女学園
演劇クラブ有志

◇エンディング・・合唱 狛江市の歌「水と緑のまち」
加藤 弘 作詞 山根京子 作曲

ホワイエにて

パネル 展示

こまえしへいわじぎょう
狛江市平和事業
ちょうふしへいわじぎょう
調布市平和事業

ちょうふピース部
へいわかつどう
平和活動

わこうちゅうがくへいわがくしゅう
和光中学平和学習

かみしばい せんそう こまえ
紙芝居「戦争と狛江の
子ども達」継 承活動

こうほ
公募による

はいく たんか
俳句・短歌・
せんりゅう えてがみ
川柳・絵手紙

かくへいききんしじょうやくとう
核兵器禁止条約等

ひかくへいわと し せんげん
非核平和都市宣言

おきなわ ひろしま ながさき
沖縄・広島・長崎
へいわせんげん
平和宣言

「こまえ平和フェ
スタ」22年の歩み

お づる
折り鶴コーナー

へいわとしょてん
平和図書展

こまえし へいわ とし せんげん
狛江市平和都市宣言

われわれ狛江市民は、「日本国憲法」の前文と世界の恒久平和を達成するという精神および第9条に
 記された「戦争の放棄、交戦権の否認」を、狛江市および狛江市民の行動原理として高く掲げたい、と思う。

われわれのこの行動原理は、ヒロシマ、ナガサキ、第五福竜丸と三度にわたる原爆被爆の痛切なる体験に
 もとづき、かかる悲劇が二度とふたたび人類社会においてくりかえされてはならないとの確信にもとづくも
 のである。

われわれは、今日の国際社会がわれわれの念願にもかかわらず、絶えざる核軍拡競争と、軍事的緊張の
 連続であるという事実を深く憂慮し、核軍縮こそ、人類の生存にとって最も優先させるべき課題であるとの
 認識のうえにたつて、全ての核保有国にたいし、核兵器の研究、実験、開発、配備を停止すること、および、
 率先して核兵器の削減をおこなうこと、および、非核保有国をも含めた核軍縮交渉を開始すること、
 を希望する。

われわれの海や大地は、戦争のために汚されることがあってはならず、人類の生存のために利用されるべ
 きものである、と確信するがゆえに、非核三原則を守り、狛江市および狛江市民は、各平和宣言都市と手を
 結び、核兵器完全禁止・軍縮、全世界の非核武装化にむけて努力することを宣言する。

(全会一致で採択) 1982(昭和57)年6月21日：東京都狛江市議会

みず みどり
水と緑のまち

作詞 加藤弘
作曲 山根京子

こまえし
狛江市HP

丹沢の峰 青くかすみ 富士の山 はるかに光る
 川の流る豊かに わが生命 風にうたう

ああ たたえよ 母なる多摩川

水と緑の わが狛江



なかいすみ たまかわ ひ
中和泉の玉川碑
(万葉歌碑)

はるかな昔 若き乙女 布さらす 多摩の岸に

万葉のうた しるべ わが思い 雲に遊ぶ

ああ たたえよ ゆかしき ふるさと

水と緑の わが狛江



こまえ えきぎたくち まんよう し
狛江駅北口の万葉を偲
ぶ乙女像(万葉歌碑)

陽ざしに映える銀杏の木立 古きより いずみ湧く里
 石の鳥居 ひそかに わがこころ 森に憩う

ああ たたえよ あふれる自然を

水と緑の わが狛江

あたたかくふれあうまち 明日を拓く 文化のまち

ともに求め つくろう ああ われらが狛江

み あ そら 見上げた空から

さくし さつきよく おおくま あきら
作詞・作曲 大熊 啓

そら い
空から 降って くるものは
しとしと やさしい あめ い
雨が良い
わたあめ だったら もっと うれしい
なかよ わ
仲良く 分けよう みんなで

*きれいな そら おお そら
静かな 空を 大きな 空を
しず そら み あ つづ
静かな 空を 見上げ続けたい

そら い
空から 降って くるものは
ほんのり つめ ゆき い
冷たい 雪が良い
かまくら つくろう と き おお
飛び切り 大きな
なかよ あそ
仲良く 遊ぼう みんなで

*く がえ
繰り返し

そら い
空から 降って くるものは
きらきら かがや ほし よ
輝く 星が良い
なが ほし ねが
流れる 星に 願いを かける
ゆめ
その夢 かなえよう みんなで

*繰り返し



きれいな そら おお そら
静かな 空を 大きな 空を
しず そら み あ つづ
静かな 空を 見上げ続けたい
そら い
空から 降って くるものは

にほんこくけんぽう だいいしやう せんそう ほうき 日本国憲法 第2章 戦争の放棄

だいいしやう にほんこくみん せいぎ ちつじよ きちやう こくさいへいわ せいじつ ききゆう こっけん はつどう せんそう
第九条 日本国民は正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争
と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄
する。

ぜんこう もくてき たつ りくかいくうぐん そ の た せんりよく ほ じ くに こうせんけん
前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、こ
れを認めない。

ご協力をありがとうございます。

こまえ平和フェスタ合唱団
恵泉女学園演劇クラブ
ちょうふピース部
和光中学・高校
紙芝居継承グループ

絵手紙・俳句等市民公募応募者
新婦人狛江支部
平和憲法を広める狛江連絡会
調布市文化生涯学習課
NPO 法人 ちょうふこどもネット

狛江市協働コミュニティ課
市民活動支援センター
登録手話通訳研修会
要約筆記「こまくさ」
広告提供店 協賛金支援者
会場運営スタッフ